

No.2007

| | | | |
|------------|--|-----------------|----------------|
| 4月24日例会 | プログラム | 「私の住む地区の氏神様」 | 近藤 勇進君 |
| 5月8日例会 | プログラム | 「メタボリック症候群のABC」 | 榊原病院 院長 岡崎 悟先生 |
| 4月24日のメニュー | ・鶏胸肉のグリル温野菜添え ・玉子スープ(竹の子、椎茸) ・フルーツサラダ ・ライス ・コーヒー | | |

前回(4月17日)例会記録

| | | | | | | | | | | |
|------|-------|--------------------------------|------|-----|------|----|-----|--------|-------|--------|
| 出席報告 | 会員総数 | 32名 | 出席者数 | 25名 | 欠席者数 | 7名 | 出席率 | 78.13% | 前回補正率 | 81.25% |
| | 前回補正者 | 三宅(孝)君 | | | | | | | | |
| | 欠席者 | 緋田君 石川君 井上君 島田君 白石君 安江君 山田(次)君 | | | | | | | | |

会長挨拶

本日は緋田会長が欠席で代理をさせていただきます。代理といえば、12日(日曜日)宇野港・築港100周年記念イベントの一環として「みなとオアシス宇野」主催の宇野港第2緑地オープニング式に会長代理で出席しました。宇野港の開港に力を注いだ榎垣直右第8代県知事の銅像が移設されていますが、明治37年県政百年の大計との信念から多くの反対を押し切って開発事業を推し進めた先人の想いを感じながら、また、同じく明治38年にシカゴにてポール・ハリスほか3人でクラブを創設、100年の歴史を経たロータリーのことを重ねて考える一日でありました。

幹事報告

- ・岡山後楽園ロータリークラブより創立20周年記念『カンボジア・アンコール小児病院支援チャリティコンサート』のご案内が届いております。
日時：5月22日(金) 17:30開場 18:30開演 場所：岡山シンフォニーホール
- ・他クラブの週報・例会変更通知は回覧させていただきます。

スマイル・ボックス

- ・大西君 - 息子が結婚しました。松尾先生、地区協議会よろしくお願ひします。早退します。
- ・東川君 - 本日、初めての会長代理をさせていただきます。前回例会欠席しました。
- ・上原君 - 前回欠席。

プログラム 「ロータリー雑誌月間に因んで」 近藤 勇進委員長

皆様こんにちは。久しぶりの卓話の担当が廻ってきました。岸本委員長さんより、随分前に卓話担当日を知らされていましたが、4月は雑誌月間ですので、「ロータリー雑誌月間に因んで」という演題で、お話をさせていただきます。毎年、この時期には雑誌・広報委員長さんが卓話をされています。今回も昨年と同じ要領で教育的指導を受けてまいりました。平素不熱心なので、私にとっては随分、良い勉強になりました。

卓話は、会員全員に廻ってくる責務なので、快く承諾したものの、来週も卓話担当ということですから、2週連続で登場すると、嫌気をされるのではないのでしょうか???

今週の話は3月14日(土)アークホテル岡山において開催された2008-2009年度国際ロータリー第2690地区「地区雑誌・広報委員長会議」の報告です。ありのまま報告すべきですが、私なりに都合の良いようにお話しします。

司会は地区雑誌・広報委員長岩崎幸弘氏(岡山東RC)、地区「ロータリーの友」委員若林宣夫氏(岡山東RC)の開会の言葉に続き、ご来賓・役員の紹介、鳥居滋ガバナーご挨拶後、ロータリーの友事務所編集長二神典子氏による講演がありました。

講師の二神典子さんの略歴は1959年5月28日生まれ

- 「学歴」 1978年3月 島根県立松江北高等学校卒業
- 1982年3月 青山学院大学法学部公法学科卒業

- 1996年9月 法政大学大学院修士課程修了（経営学修士）
 修士論文のテーマは「パブリック・リレーションズ（広報）」
- 2000年3月 愛知学院大学大学院博士課程 単位修了満期退学
 （経営学研究科 広告・広報管理研究）
- 「職歴」 1984年4月 ロータリーの友事務所 入所
 1993年7月 ロータリーの友事務所 写真編集主任
 2002年7月 ロータリーの友事務所 編集長
- 「その他」 日本広報学会会員
 日本消費者行動研究学会会員

講演 [二神典子氏]

「ロータリーの友」について

月刊「ロータリーの友」は、ロータリー・ワールド・マガジン・プレス（国際ロータリー世界本部発行の機関紙「ザ・ロータリアン」と世界各国で発行している31の地域雑誌の総称）の一員です。1953年1月に創刊して以来、今日まで日本全国のロータリアンを結ぶ唯一の雑誌として発行されています。現在、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスには、32の雑誌があります。発行部数、その配布範囲において「ザ・ロータリアン」はロータリーの旗艦雑誌ですが、31の地域雑誌は、130以上の国々において25の言語で発行されています。世界中の編集者たちが協力して、国際ロータリーと各クラブを結ぶ役割を担っています。ロータリー・ワールド・マガジン・プレスは一人ひとりのロータリアンが読むべき情報や出来事を提供しています。その内容は「ロータリーの友」4月号に詳しく掲載されています。

「横組み」は

ロータリーの特別月間に合わせた特集記事、国際ロータリー（RI）の重点項目や公式な特別事項を含む広報伝達、日本のロータリアンの関心事項などに関する特集、RI指定記事（地球マークにRI印、それぞれの国で翻訳され記載される。全世界のロータリアンが共有した情報発信「ザ・ロータリアン」からの転載）などで構成されています。

「縦組み」は

日本国内のロータリアンのコミュニケーション並びに情報交換を目的に、主に投稿記事で構成されています。「ロータリーの友」は、参考になる記事が掲載され3年分位保存したほうが良いと言われています。

各クラブの会員からの原稿や写真が掲載される「ちょっとしたコツ」

生き生きとした写真が決め手（活動の様子が分かる写真を送る）

活動の内容を重視した記事を書く。（ポイントを絞り文字で補填する）

旬を大切に（活動日1ヶ月以内）

記事がマンネリ化するとクラブがマンネリ化します。新しいことを発見、何かを見つけてどしどし投稿してくださいとのことでした。

ウェブサイト「ロータリージャパン」

速報性の高いロータリーニュース、月刊「ロータリーの友」に掲載した基礎知識的な記事、会員数などのデータを掲載しています。各地区のホームページにリンク。各クラブの例会一覧表を掲載。またメイクアップの事前情報入手に役立つよう、各クラブのホームページにリンクしています。月刊「ロータリーの友」の特集記事の原稿を始め、ロータリーの友事務所からのお知らせを掲載しています。

広報誌「ROTARY 世界と日本」

地区やクラブで広報活動をするためのツールとして2008年8月に創刊。一般の人々向けに、ロータリー用語を使わずにロータリーを紹介しています。地区大会、IM、クラブの公開講座、スポーツ大会、地域の祭り、募金活動などの折に配布いただいています。

著作権に関するお願い

月刊誌並びにウェブサイト「ロータリーの友」に掲載されている記事と写真は全て著作権並びに著作権等があります。「ガバナー月信」、「週報」その他の出版物、パンフレット、クラブまたは地区のウェブサイトなどへ無断で掲載することは出来ません。特に「The Rotarian」からの転載記事に使われている写真はプロの撮ったものが多いので気をつけてください。掲載をご希望される場合は、必ず連絡をすること。また、記事を書いているロータリークラブまたは会員の方にもご連絡ください。なお、必ず出典を明記ください。執筆者、撮影者の名前を入れることも忘れないで下さい。